

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	北陸財務局長
【提出日】	平成25年12月20日
【事業年度】	第40期(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
【会社名】	佐藤鉄工株式会社
【英訳名】	SATO TEKKO Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 村 田 正
【本店の所在の場所】	富山県中新川郡立山町鉾木220番地
【電話番号】	076-463-1511（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員総務部長 橋 本 豊
【最寄りの連絡場所】	富山県中新川郡立山町鉾木220番地
【電話番号】	076-463-1511（代表）
【事務連絡者氏名】	総務部総務グループ長 金 井 明 寛
【縦覧に供する場所】	佐藤鉄工株式会社東京営業所 （東京都中央区日本橋小伝馬町1番7号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年6月28日に提出いたしました第40期(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)有価証券報告書の記載事項の一部に訂正を要する箇所がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデーター式(表示情報ファイルを含む)を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

(1) 連結経営指標等

第5 経理の状況

2 監査証明について

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

連結損益及び包括利益計算書

注記事項

(連結損益及び包括利益計算書関係)

3【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しています。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

(訂正前)

回 次	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期
決 算 年 月	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月	平成25年3月
完成工事高 (千円)	7,460,264	8,228,480	7,127,457	6,924,820	5,890,059
経常利益 (千円)	434,316	898,374	394,903	430,928	222,841
当期純利益 (千円)	156,740	524,246	237,859	402,119	209,736
包括利益 (千円)	-	-	256,566	441,349	273,865
純資産額 (千円)	1,278,818	1,774,184	1,995,104	2,384,817	2,586,521
総資産額 (千円)	7,934,007	7,813,305	6,486,985	8,279,744	7,013,616
1株当たり純資産額 (円)	116.49	161.62	181.75	217.25	235.63
1株当たり当期純利益金額 (円)	14.27	47.75	21.66	36.63	19.10
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 (円)	-	-	-	-	-
自己資本比率 (%)	16.1	22.7	30.7	28.8	36.8
自己資本利益率 (%)	13.0	34.3	11.9	16.8	8.1
株価収益率 (倍)	-	-	-	-	-
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	444,974	1,060,351	124,148	923,387	1,911,123
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	46,796	70,317	245,282	34,691	58,335
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	507,164	511,552	534,321	1,180,489	1,729,591
現金及び現金同等物の 期末残高 (千円)	920,016	1,539,133	883,678	1,106,088	1,229,285
従業員数 (人)	216	203	216	215	198

(注)(省略)

(訂正後)

回 次	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期
決 算 年 月	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月	平成25年3月
完成工事高 (千円)	7,460,264	8,228,480	7,127,457	6,924,820	5,890,059
経常利益 (千円)	434,316	898,374	394,903	430,928	222,841
当期純利益 (千円)	156,740	524,246	237,859	402,119	209,736
包括利益 (千円)	-	-	275,805	422,643	234,635
純資産額 (千円)	1,278,818	1,774,184	1,995,104	2,384,817	2,586,521
総資産額 (千円)	7,934,007	7,813,305	6,486,985	8,279,744	7,013,616
1株当たり純資産額 (円)	116.49	161.62	181.75	217.25	235.63
1株当たり当期純利益金額 (円)	14.27	47.75	21.66	36.63	19.10
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 (円)	-	-	-	-	-
自己資本比率 (%)	16.1	22.7	30.7	28.8	36.8
自己資本利益率 (%)	13.0	34.3	11.9	16.8	8.1
株価収益率 (倍)	-	-	-	-	-
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	444,974	1,060,351	124,148	923,387	1,911,123
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	46,796	70,317	245,282	34,691	58,335
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	507,164	511,552	534,321	1,180,489	1,729,591
現金及び現金同等物の 期末残高 (千円)	920,016	1,539,133	883,678	1,106,088	1,229,285
従業員数 (人)	216	203	216	215	198

(注)(省略)

第5 【経理の状況】

2 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、連結会計年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の連結財務諸表及び事業年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の財務諸表について、公認会計士北井徹氏により監査を受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、連結会計年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の連結財務諸表及び事業年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の財務諸表について、公認会計士北井徹氏により監査を受けております。

なお、金融商品取引法第24条の2第1項の規定に基づき、有価証券報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の連結財務諸表について、公認会計士北井徹氏により監査を受けております。

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【連結損益及び包括利益計算書】

(訂正前)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
(略)		
当期純利益	402,119	209,736
少数株主損益調整前当期純利益	402,119	209,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	* 11 39,230	* 11 64,129
その他の包括利益合計	39,230	64,129
包括利益	441,349	273,865
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	441,349	273,865

(訂正後)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
(略)		
当期純利益	402,119	209,736
少数株主損益調整前当期純利益	402,119	209,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	* 11 20,523	* 11 24,898
その他の包括利益合計	20,523	24,898
包括利益	422,643	234,635
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	422,643	234,635

【注記事項】

(連結損益及び包括利益計算書関係)

(訂正前)

1 1 その他の包括利益の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
その他有価証券評価差額金	39,230 千円	64,129 千円

(訂正後)

1 1 その他の包括利益の内訳は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
その他有価証券評価差額金	20,523 千円	24,898 千円

独立監査人の監査報告書

平成25年12月19日

佐藤鉄工株式会社
取締役会 御中

北井 徹公認会計士事務所

公認会計士 北 井 徹

私は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている佐藤鉄工株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の訂正報告書の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益及び包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項、その他の注記及び連結附属明細表について監査を行った。

連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

私の責任は、私が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に連結財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私の判断により、不正又は誤謬による連結財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することが含まれる。

私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

私は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、佐藤鉄工株式会社及び連結子会社の平成25年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

その他の事項

有価証券報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、連結財務諸表を訂正している。なお、私は、訂正前の連結財務諸表に対して平成25年6月26日に監査報告書を提出した。

利害関係

会社と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が連結財務諸表に添付する形で別途保管しております。
2. 連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。